

# GOOD DESIGN AWARD 2024

Gマーク使用ガイド



## 1度の申請で1年間、あらゆるシーンに使えます

使用開始日から1年間、国内・海外を問わず、あらゆる媒体でお使いいただけます。  
販売促進、広報、インナーツールに至るまで、アイデア次第で幅広くご利用ください。

### 商品パッケージ、店頭POP

競合商品が多いカテゴリの中で  
使いやすさを効果的にアピール



[株式会社マーナ]

### 展示会／見本市

展示ブースにGマークを掲示し  
アイキャッチに活用



[フルサト工業株式会社]

### プレス／ニュースリリース

ウェブのニュースリリース等は  
日付入りであれば継続掲載可能



[株式会社長沢燃料商事]

### ウェブサイト

特設ウェブサイトで  
連続受賞歴とフィロソフィを紹介



[ミサワホーム株式会社]

### 交通広告

電車内ドア横広告で  
大きく受賞をPR



[株式会社文響社]

### カタログ／パンフレット

受賞対象をまとめて紹介し  
企業のデザイン力をアピール



[パナソニック株式会社]

## Gマーク利用者の声



製品をアピールできたことで、  
取引先からの信用度が向上した。(電気・電子・機械)



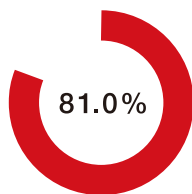
活動の価値が向上した。今後の活動に箔がついた。(建設)



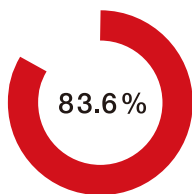
他社との比較で選択の決め手になる。(その他製造)



商品に対する周囲からの評価の変化を感じる。(広告・出版・印刷)



Gマーク  
国内認知率



グッドデザイン賞  
国内認知率

Gマークはどの年代・性別でも、  
約80%の消費者から「知っている」という  
調査結果が得られています。

幅広い層に対しての訴求に有効です。

※2020年2月インターネット調べ 2100s

## 受賞PR期間は、Gマーク使用料無料です

2024年10月16日～11月5日まで、無料でGマークをお使いいただけます。

受賞発表日から受賞PRとともにGマークの効果をお試しください。

## 使用料は、受賞対象の価格／総事業費で算出します

Gマーク使用料の算出は、原則として商品価格に基づいて行われます。ただし土木構造物や商品  
価格が存在しないものについては総事業費で使用料を算出します。 ※詳細は、Gマーク使用要領ページへ。

## 長く、もっと使いやすく。各種割引サービスがあります

個人・中小企業  
50%割引

公的機関  
無料

受賞5年以降  
50%割引

受賞10年以降  
無料

4年一括申請  
25%割引

※割引制度は併用が可能です。中小企業の定義については、「中小企業基本法」に定められる定義に従います。ただし、大企業の子会社等「大企業の実質的な支配下にある中小企業」については、割引措置を受けることはできません。4年一括申請25%割引は、受賞年度にのみ適用されます。

## Gマーク使用料不要・使用期限なしの受賞PRグッズもご活用ください



グッドデザイン賞  
トロフィー(ミニ)

22,000円

※ベスト100・特別賞トロフィーも  
販売しています。



表彰状／表彰状フレーム

表彰状複製 5,500円

表彰状フレーム 11,000円



Gマークラベル(A4サイズ)

各種1シート 1,100円

(送料無料)



受賞プレート

A.名入れあり 97,500円

B.名入れなし 74,500円

※グッドデザイン賞エントリーサイトからお申し込みください。価格はすべて税込です。

# Gマーク使用ガイドライン

## Gマーク

タイプAからLまで、全てのタイプを正式なGマークとして使用できます。

各タイプに優先順位はなく、どれを使用するかは用途により選択してください。

シンボルマークとロゴタイプの比率や位置関係は、掲載しているタイプのみを使用してください。

受賞者によるシンボルマーク単独での使用はできません。単独での使用を希望される場合は事務局までお問い合わせください。

## 日本国内限定使用

年度表記なし

タイプA



タイプC



タイプB



タイプD



## グローバル使用

年度表記入り(英文)

タイプE



タイプG



タイプF



タイプH



年度表記入り(和文)

タイプI



タイプJ



グッドデザイン・ベスト100専用

タイプK



タイプL



## 周囲の余白

他要素によって視認性が損なわれるのを防ぐために、余白を設けます。

下図の枠線エリアに別の要素を入れないでください。

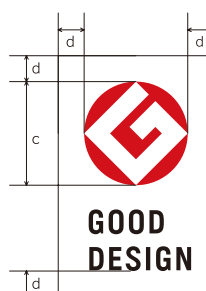
a:b = 5:2 [aを100%とした場合、bは40%縮小]

c:d = 4:1 [cを100%とした場合、dは25%縮小]

タイプA、E



タイプB、C、D、  
F、G、H、  
I、J、K、L



## 使用最小サイズ

視認性を保つため、下記のサイズより小さく使用することを禁止します。

タイプA、E



タイプB、F



タイプC、D



タイプG



タイプH



タイプI



タイプK



タイプJ



タイプL



## 色について

カラー表現の際には背景に白地を設けることを推奨しています。カラー表現以外にモノクロ表現 (CMYK: K=100%) およびネガ表現 (反転) をすることが可能です。ネガ表現の場合、背景色は黒以外でも可能です。また例外として、大賞および金賞を受賞した作品は金色 (箔押し含む) を使用することが可能です。



シンボルマーク      ログタイプ

[シンボルマーク]  
 特色:PANTONE 186C  
 CMYK:C=14%、M=100%、Y=100%、K=0%  
 RGB:R=192%、G=0%、B=20%

[ログタイプ]  
 特色:PANTONE Hexachrome Black C  
 CMYK:C=0%、M=0%、Y=0%、K=100%  
 RGB:R=0%、G=0%、B=0%

カラー表現



モノクロ表現



ネガ表現



## 背景について

Gマークのカラー表現の際は背景に白地を設けることを推奨していますが、Gマークの視認性が損なわれない背景上であれば白地を設けずに使用することができます。ただしGマークの輪郭が著しく損なわれる恐れがある背景上で使う場合、視認性を保つために必ず白地を設けてください。

推奨例



白地を設けない場合



## 使用禁止例



指定以外の位置関係に変えない。



変形して使用しない。



マークとログタイプの比率を変えない。



指定色の混合をしない。



ログタイプ以外の書体を使わない。



指定色以外の色を使わない。



指定上で設けた余白内に文字要素を入れない。



影を付けて表示しない。



指定上で設けた余白内に視認性を著しく損なう要素を入れない。



同色のフチを付けて太らせない。



アウトラインで使用しない。



指定の色の濃度を変えない。

# 2024年度Gマーク使用要領

グッドデザイン賞の受賞者は、公益財団法人日本デザイン振興会が定める「Gマーク使用に関する規則」「Gマーク使用ガイドライン」及び「Gマーク使用料金表」に従って「Gマーク」を使用します。本要領は、それらの中から2024年度グッドデザイン賞受賞者が「Gマーク」を使用する際の要点を取りまとめ、示すものです。

## 1) Gマークとは (Gマークの定義)

「Gマーク」とは、グッドデザイン賞事業の主催者である公益財団法人日本デザイン振興会（以下「振興会」）が管理する知的財産権です。このマークは、1956年に亀倉雄策氏によってデザインされ、グッドデザイン賞の前身であるグッドデザイン商品選定制度が開始された1957年から、その受賞対象であることを示す証として使われています。

## 2) Gマークの使用

Gマークの使用に関しては、振興会が定める「Gマーク使用に関する規則」「Gマーク使用ガイドライン」及び「Gマーク使用料金表」に従ってください。規則等の概要は以下のとおりです。

- 2-1 受賞者は、受賞対象ごとに、グッドデザイン賞エントリーサイトの専用ページを通じて、「Gマーク」の使用申請を行います。振興会は、受賞者からの申請を受けて使用料の請求書を送付し、入金を確認後「Gマーク使用許諾書」を送付します。
- 2-2 1件の受賞対象について受賞者が複数である場合は、いずれかの受賞者が申し込みを行い、振興会からの許諾を受ければ、全ての受賞者が「Gマーク」を使用できます。また、受賞者の指示があれば、「Gマーク使用に関する規則」等を遵守することを条件に広告代理店等も、受賞者の代理者として「Gマーク」使用を申込みことができます。この場合は、Gマーク使用申請と同時に受賞者の代理者であることを示す「Gマーク使用申請委任状」を提出してください。
- 2-3 「Gマーク使用に関する規則2-2」による日本国外における「Gマーク」使用については、該当する市場（国・地域）の法令等の遵守が求められますので、「Gマーク」使用申請の際に、使用する国・地域を明記の上、振興会にご相談ください。国・地域により「Gマーク使用ガイドライン」の使用可能なロゴタイプ・シンボルマークの組み合わせ等が変更になる場合があります。原則としてシンボルマーク単独の使用はできません。
- 2-4 「Gマーク」の使用期間は、通常は振興会が発行する許諾書に記載された使用開始日から1年間とします。期間を超えて継続使用する場合は、再び使用申請を行います。
- 2-5 使用できる「Gマーク」の詳細については、グッドデザイン賞ウェブサイトの専用ページに記載します。また具体的な「Gマーク」の使用方法については、「Gマーク使用ガイドライン」に示した態様に限ります。

## 3) Gマークの使用料

「Gマーク」の使用許諾日から1年間の使用料は次のとおりです。

	販売価格	総事業費（販売価格が無い場合）	使用料（税込）
3-1 原則として審査情報として記載された販売価格（オープンプライスの場合は実勢価格）をもって上記区分を適用します。なお、販売価格に幅がある場合は、その平均値を適用します。ただし、商品価格が存在しないものについては総事業費を適用します。	50万円未満	5億円未満	220,000円
	50万円以上500万円未満	5億円以上50億円未満	550,000円
	500万円以上	50億円以上	1,100,000円
3-2 日本国外の受賞者についても、上記の規定に基づき使用料を算出します。			

## 4) 使用料の減額措置

振興会は、「Gマーク使用に関する規則5-2」により、下記のような減額措置を設けます。

- 4-1 受賞者が国、地方自治体などの行政機関、国または地方自治体から認可や認定を受けた学校法人、医療法人、宗教法人、公益財団・公益社団法人、NPO法人等の公共機関・団体である場合は、Gマーク使用料を無料とします。ただし、行政機関と民間事業者との共同出資により設立された法人（第三セクター）は除きます。日本国外の受賞者については、この規定に準拠して振興会が判断します。
- 4-2 受賞者が個人または中小企業である場合は、Gマーク使用料を50%割引とします。なお中小企業の定義については、日本国「中小企業基本法」に定められる定義に従います。ただし、大企業の子会社等「大企業の実質的な支配下にある中小企業」については、割引措置を受けることはできません。日本国外の受賞者が中小企業に該当するかについては、この規定に準じて振興会が判断します。
- 4-3 受賞年度内に4年分の使用を一括して申し込む場合は、Gマーク使用料を25%割引とします。また、受賞後5年目以降の受賞対象のGマーク使用料は50%割引とします。受賞後10年目以降の受賞対象、およびロングライフデザイン賞受賞対象のGマーク使用料は無料とします。

## 5) 災害復興を支援する減免措置

2024年1月1日に発生した能登半島地震からの復興を支援するため、石川県に本社（個人事業主の場合は主な拠点）を置く2024年度のグッドデザイン賞受賞者については、2025年3月31日までに申し込まれた1年間のGマーク使用料を無料とします。

## 6) グッドフォーカス賞 [防災・復興デザイン] 受賞者を支援する減免措置

自然災害への防備または自然災害による被害からの復興を支援するため、2021年度以降のグッドデザイン賞の受賞対象のうち、グッドフォーカス賞 [防災・復興デザイン] に選出された受賞対象については、2025年3月31日までに申し込まれた1年分のGマーク使用料を無料とします。

## 7) 受賞PR期間におけるGマークの無料使用

全ての受賞者は、その年度の受賞対象について受賞発表の日から主催者の定める期間内（以下「受賞PR期間」）に限りGマークを無料で使用することができます。2024年度の受賞PR期間は、2024年10月16日から11月5日までとします。また振興会は、上記期間以外にも、無料使用期間等を設定することがあります。

## 8) 受賞対象の改善改良にともなうGマーク使用

受賞者は、性能改善等の仕様変更を行った受賞対象に関してGマークの使用を希望する場合は、振興会に規定の「Gマーク仕様変更届」を提出します。振興会は、「Gマーク使用に関する規則3-4」により、その内容を判断の上、Gマーク使用の可否を連絡します。

## 9) 使用状況の報告及び使用事例の紹介

振興会はGマークを使用している受賞者に対し、その使用状況についての報告を求めることがあります。また、その使用状況をグッドデザイン賞の広報活動等で紹介することがあります。

詳細は「Gマーク使用に関する規則」をご確認ください。  
グッドデザイン賞ウェブサイト(www.g-mark.org) > 活用する > Gマークの使用法 > 使用ルール > Gマーク使用に関する規則



# GOOD DESIGN AWARD 2024

## Gマーク使用申請方法

下記の流れで新規・継続使用ともに申請ができます。Gマーク使用を希望する受賞対象に行ってください。一度の申請でGマークが1年間使用可能です。使用開始日は任意に設定でき、使用申請日とは別にすることができます。なお、Gマークの使用に際しては、使用ガイドラインと使用要領を必ずご確認ください。



2024年度の受賞対象は、10/16～11/5まではGマーク使用申請不要で、Gマークを使ったプロモーションが可能です。この期間をぜひご活用ください。11/6以降にGマークを使用したい場合は、ご申請・費用のお支払いが必要です。

8/23 二次審査結果通知	10/16 受賞発表 Gマーク使用申請受付開始	11/6
<b>受賞PR準備期間</b> 受賞内定対象は、Gマークをダウンロードし、受賞PRのための準備が可能です。	<b>受賞PR期間</b> 10/16～11/5は 使用申請不要・使用料無料  【11/6以降にGマークを使用する場合】 10/16より使用申請の受付を開始します。 使用申請を行ってください。	<b>Gマーク使用申請が必要</b> 11/6～は使用申請・費用のお支払いが必要

## 申請できる方

- A. **受賞者** ※連名の場合は、いずれかの受賞者が申請し、主催者が許諾すれば他の受賞者も使用可能です
- B. **受賞者の他部署や事業所など**
- C. **受賞対象を扱う広告代理店や販売会社など** ※受賞者による使用申請委任状の提出が必要です

※B・Cに該当する方で、エントリーサイトにアカウントをお持ちでない場合は、Gマーク使用申請用のアカウントを取得して、申請することができます。

Gマーク使用・グッドデザイン賞に関するお問い合わせ | 公益財団法人日本デザイン振興会 グッドデザイン賞事務局

**E-mail** [siyou@help.g-mark.org](mailto:siyou@help.g-mark.org)

**URL** [www.g-mark.org](http://www.g-mark.org)